



TOPICS

スポーツフェスティバルを開催しました！！

▶受賞・表彰・感謝状一覧

▶社内イベント他のご紹介

▶技術紹介

港湾・海岸グループ「徳島小松島港赤石地区岸壁（-13m）改良検討」
建築グループ「道の駅くるくるなると」

スポーツフェスティバルを開催しました！！

動画もご覧ください！

→ [YouTube](#)



令和7年5月17日にニュージェックススポーツフェスティバルを開催しました！今回は当日の様子をご紹介します！



▶ スポフェス開催 ⚡

5月17日にノア・フットサルステージ久宝寺にて、スポーツフェスティバルを開催しました！当日は138名の社員とご家族が集合し、熱戦が繰り広げられました…！！

当日の競技

午前の部

- 1.ウルトラクイズ（〇×クイズ）
- 2.玉入れ
- 3.台風の目



午後の部

- 4.お菓子食い競争（子ども向け競技）
- 5.ドッチボール
- 6.大縄とび
- 7.チーム対抗リレー
- 8.チャンバラ合戦



▶ 競技の様子 ⚡

ウルトラクイズ（〇×クイズ）では「会社公式キャラクターのニュージェックちゃんはメガネをかけている？」などの当社に関する問題が出題され、盛り上がりました！

次の玉入れでは、制限時間ぎりぎりにラスト1玉が入ったチームがあったり、台風の目（2m程の棒を4人1組で持ち走り、次のチームにバトンリレー）では、転んでも懸命に走る姿があったりと、感動のシーンが見られました…！！

午後の部最初のお菓子食い競争では、子どもたちがお菓子をゲットすべく懸命に進む姿に癒され、続くドッチボールや大縄跳び、チーム対抗リレーでは真剣勝負が繰り広げられました👏

最後のチャンバラ合戦は特に盛り上がり、最後の追い上げをすべく各チームで作戦を練り全力で戦っていました！！

優勝は…黄色チーム！！でしたが、**全員優勝**です！！

受賞・表彰・感謝状一覧

▶北陸地方整備局 感謝状

令和6年11月11日、北陸地方整備局長から感謝状を頂きました。

＜北陸地方整備局災害対策功労者感謝状＞

業務名称：七尾港（矢多新地区）矢田新さん橋（第一西）応急復旧検討業務

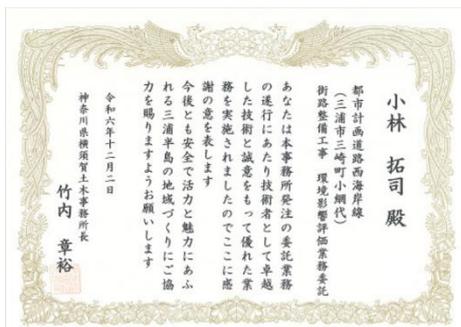


▶横須賀土木事務所 表彰

令和6年12月2日、神奈川県横須賀土木事務所長から2件表彰されました。

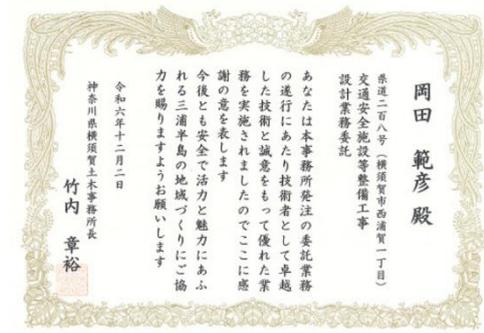
＜優良工事等施工業者顕彰＞

業務名称：令和4年度 街路整備工事（県単）その2 環境影響評価業務委託



＜優良工事等施工業者顕彰＞

業務名称：令和5年度交通安全施設等整備工事（県単）その4 令和5年度交通安全施設保補修工事（県単）その40 合併設計業務委託



▶横浜川崎治水事務所 表彰

令和6年12月12日、神奈川県横浜川崎治水事務所長から表彰されました。

＜優良工事等施工業者所長礼状＞



業務名称：
令和4年度河川修繕工事 県単（その21）大岡川分水路補修設計業務委託

▶厚木土木事務所津久井治水センター 表彰

令和6年12月9日、神奈川県厚木土木事務所津久井治水センター所長から表彰されました。

＜優良工事等顕彰＞

業務名称：令和4年度 水防情報基盤緊急整備工事 県単（その6）相模川水系相模川洪水浸水想定区域図作成検討業務委託

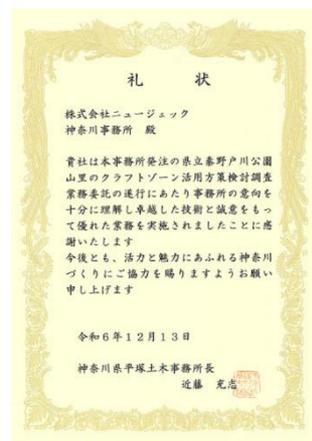


▶神奈川県平塚土木事務所 礼状

令和6年12月13日、神奈川県平塚土木事務所所長より礼状が授与されました。

＜優良工事等施工業者顕彰＞

業務名称：令和4年度 公園緑地等維持管理工事 県単（その9）山里のクラフトゾーン活用方策検討調査業務委託



▶建コンフォート大賞 特別賞受賞！

「第15回建コンフォート大賞」で、当社道路グループの上川が特別賞を受賞しました！！



撮影者コメント

この落石防止柵は能登半島地震においてその効果を十分に発揮し、周囲の安全を守る姿は、土木技術の重要性を改めて認識させてくれます。美しく自然と共存する土木構造物も素晴らしいですが、このように落石を防ぎ、人々を支える姿には特別な魅力があります。賛否があるかもしれませんが、私はこのような瞬間を記録し、未来へ伝えていきたいと考え、今回この作品を応募しました。



「守る力」

撮影地：石川県羽咋郡志賀町

社内イベント他のご紹介！

▶ 組織変更のお知らせ。

4月1日付で「DX技術グループ」を新設しました。オフィスの住所は次の通りです。

〒136-0071 東京都江東区亀戸 2-22-17 (日本生命亀戸ビル)

▶ オフィスを移転しました。

執務室環境整備の一環で、下記グループのオフィスを移転しました。道路グループは、電話番号及びFAX番号につきましても変更となっております。



● 道路グループ

新住所：〒530-0022 大阪市北区浪花町 14 番 25 号 (KRD 天六ビル 7 階)

新電話番号：06-6374-4031

新FAX番号：06-6147-7413

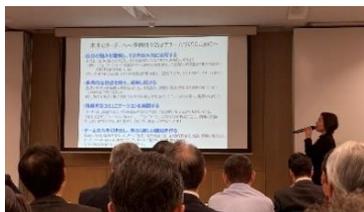
● 新規事業開発グループ

● 人財育成センター

新住所：〒531-0074 大阪市北区本庄東 1-1-10 (RISE88ビル 2 階)

▶ 社内講演会を開催しました！

当社監査役の関西電力(株)野地執行役常務をお招きし、「“人”を活かすリーダーシップとは」をテーマに、大阪本社(4月25日)と東京本社(5月20日)でご講演頂きました。リーダーシップやキャリア、女性活躍、心理的安全性、関西電力での取り組みについてお話し頂きました。



▶ くるみん認定を頂きました！

4月14日付で、大阪労働局より「くるみん認定」に係る基準適合認定を頂きました。

既に取得・認定済みの「えるぼし認定」、「健康経営優良法人認定」との三本柱で、従業員の皆様が子育てと仕事を両立しながら、自分の望むキャリアを形成できる職場を実現していきたいと考えています。



▶ 「にしなり★ニュースレター」に登場！

当社が屋内型の共同農園で収穫した野菜を提供している「にしなり★子ども食堂」様発行のニュースレターで、なんと！当社を特集して頂きました！当社HPの[サステナビリティ](#)にも掲載させて頂いております🌿



▶インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム 2025、EE 東北’ 2025 に出展しました！

「インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム 2025」(5月22日、23日/花博記念公園鶴見緑地)と、「EE 東北’ 2025」(6月4日、5日/夢メッセみやぎ)に出展し、下記技術を展示しました！

展示技術



- ① STIV 法による流量観測
- ② AI を活用した次世代型流量観測～HYDRO-STIV の開発
- ③ 都幾川管内樋管等設計における CIM の活用
- ④ トンネル点検における 3D 視覚化による業務の効率化
- ⑤ 河川氾濫臨場体験システム「オソレル」
- ⑥ 水空ドローンの開発
- ⑦ AI を活用した書類作成の効率化システム

※インフラメンテナンス国民会議は③のみ

当日は多くの方に当社の技術について関心を寄せて頂きました！また EE 東北’ 2025 では学生ブースも盛況でした！

ブースを訪問して下さった皆様、ありがとうございました！！



▶修学旅行生来社！！

5月22日に、岐阜県関市立緑が丘中学校の5名が、修学旅行にあわせてキャリア学習の一環として来社されました。

業界や当社の業務紹介、河川氾濫体験シミュレーション「オソレル」、ドローン飛行体験を実施しました！



▶ノー残業デーイベントを開催しました♪

令和7年6月25日に、「サクソフォン カルテット Copain (コパン)」様を大阪本社にお迎えし、ライブを開催いたしました！

動画もご覧下さい！→[YouTube](#)



～参加者の感想～

4種類のサクソフォンのきれいな和音が、部屋にたっぷり響いていました。4人それぞれの親しみやすいMCや、客席の間を歩きながらの演奏もあり、生のライブをたっぷり楽しめました！



▶防災教育出前講座を開催しました！

下記の学校・イベントで防災教育出前講座を実施しました！

- 6/4 伊丹市立西中学校
- 6/21 伊丹市立荻野小学校
- 6/28 無印良品みのおキューズモール

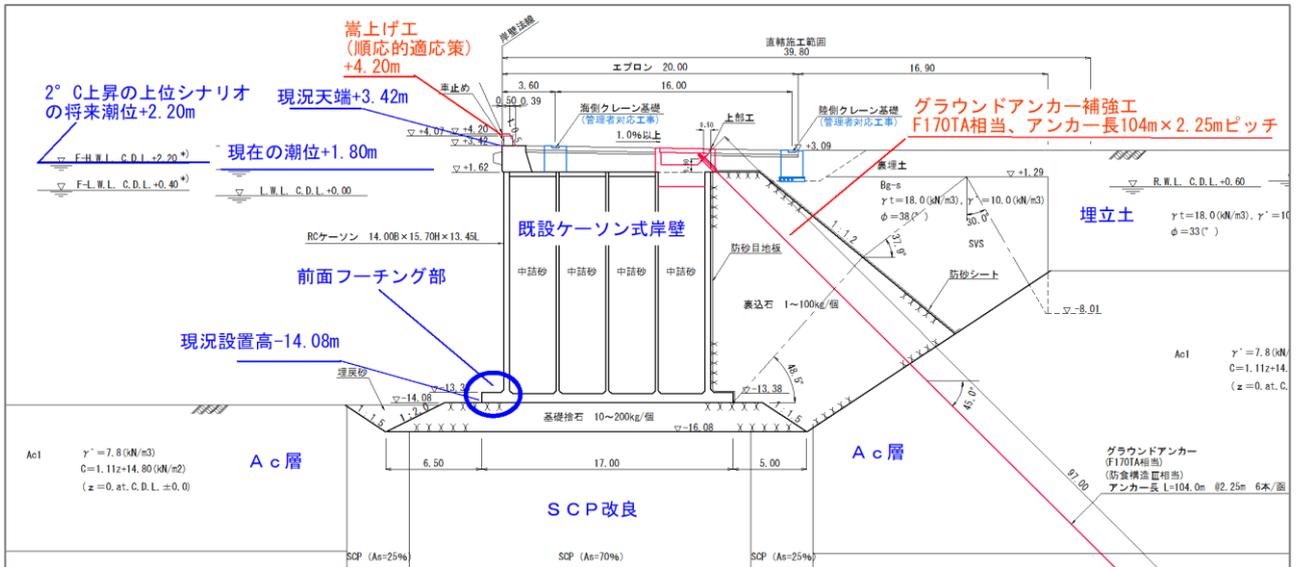


無印良品みのおキューズモールでの様子





第7弾は…徳島小松島港赤石地区岸壁（-13m）改良検討



標準断面図（一部抜粋）

基本情報

場所…徳島県小松島市

業務を行った（関わった）グループ

…港湾・海岸グループ



▶業務内容

コンテナバースのガントリークレーン更新に伴う上載荷重の荷重増加、気候変動に伴う将来の潮位上昇に対する事前適応策、順応的適応策の実装を考慮した岸壁の改良設計です。岸壁を供用しながらの施工、所要の工期に配慮した施工方法として、最適案に「グラウンドアンカー工法」を提案しました。

▶業務を行う背景と目的

今後増大が見込まれるコンテナ貨物需要や、2024年問題に起因するモーダルシフト需要に対応し、地域産業の国際競争力強化を図るとともに、国際コンテナ戦略港湾である神戸港への更なる集貨を図ることを目的としています。

▶業務を進めるうえで工夫した点やポイント！

複雑な外力条件の組み合わせを考慮し設計した構造物構築の初期費用、長期的なアンカー張力の定期点検などの維持管理費用をライフ・サイクル・コストとして評価し、最適案を選定しました。

通常、ケーソン(※1)のフーチング(つま先部分)は棒部材としてせん断耐力を評価しますが、底面反力の増加に伴い部材耐力が不足しました。ただし、既設のフーチングは梁高とスパンの比が2以下のコーベルとして扱える形状であったため、棒部材のせん断耐力より2倍程度大きい斜め圧縮破壊耐力を期待できるものと考えました。その結果、特段の補強が不要となる点を有識者ヒアリングにより承認いただきました。

▶この業務によって、社会に貢献できた、またはできそうな成果は？

四国地整が岸壁施設の設計に気候変動への適応を本格的に導入した設計実績として、今後増化する港湾施設の機能改良のニーズと設計外力の時間的変化の両者を考え併せて設計する手法の良例になったと考えています！！

(※1) ケーソン…主に防波堤や岸壁(埠頭)の建設に使用される、大型で頑丈なコンクリート製の箱型構造物。



第8弾は…道の駅くるくるなると



基本情報

場所…徳島県鳴門市大津町

業務を行った(業務に関わった)グループ
…建築グループ



▶業務内容

鳴門市が発注する「道の駅施設」の建築実施設計業務・積算業務・申請業務一式を行いました。

▶業務を行う背景と目的

平成27年策定の鳴門市総合戦略「定住人口確保と交流人口拡大に向けた施策」の基幹となる交流拠点施設として、四国のゲートウェイとなる道の駅が計画されました。

▶業務を進めるうえで工夫した点やポイント！

「交流拠点施設」としての機能はもとより、災害時の拠点としても機能する「フェーズフリー」の実現に重きを置いていることが、本施設の特徴です！！

津波が押し寄せる敷地条件のもと、屋上を「指

定緊急避難場所」として設定し、平常時は自由に遊べて憩いの場となる「芝生広場」を屋上空間に整備しました。

また、屋上へのアクセス部は人工芝を敷き詰めたスロープを設置することで子供達の遊び場として整備し、避難時には大切な3つの要素①バリアフリー(誰でも)②時間外でも(いつでも)③迷いなく(早く)を実現しています。

他にも、渦潮をモチーフにしたすべり台や、鳴門大橋を彷彿させる構造部材を大胆にあらわしたデザインを採用するなど、地域性を表した公共施設として計画されています！

▶この業務によって、社会に貢献できた、またはできそうな成果は？

鳴門市らしいランドマークが完成し、完成直後からメディアに取り上げられました。それ以来、毎年100万人を超える方が訪れてくださっており、鳴門の魅力発信にしっかり貢献できているなと感じています！